

技術力と組織力を兼ね備えた 業界No.1の集団目指す



取締役
エンベデッドシステム事業部長

渡邊 一正

Kazumasa Watanabe

当社のエンベデッド事業は、各種組込み機器向けにプラットフォーム領域（ミドルウェア・OS）からアプリケーション領域まで多彩なソリューションを提供しています。市場は常に変化しており、一昔前は、携帯電話やスマートフォン、テレビ、デジタルカメラなどのソフトウェアの需要が旺盛でしたが、最近では、進化の著しい自動車関連の比率が高くなっています。自動運転支援システムなどはIT技術なくしては成り立たず、当社にとっても大きなビジネスチャンスと捉えています。

豊富な経験と実績を持つ受託ビジネスでは、お客様から非常に高い評価をいただいています。単に要求どおりのものを提供するのではなく、お客様が気付かないところも積極的に提案する姿勢がこうした評価につながっていると自負しています。

一方、受託ビジネスは人数に依存する部分が多いため、いずれ限界が来るでしょう。この対策として、現在エンベデッド事業売上げの5%程度に留まっているIP(Intellectual Property/知的財産)ビジネスの比率を今後20～30%にまで拡大していきたいと、そのためには、従来のIP商品を拡張した高付加価値商品の開発や、当社が保有する優位性のある技術を使ったサービスの創出が重要だと思っています。これまで培ってきた画像認識やセキュリティ、通信などの技術を組み合わせた商品やサービスの提供などによって、今後のエンベデッド事業の成長を図っていく考えです。

600名の組込み技術者を擁する当社は、エンベデッド業界の中でも先端技術を駆使したトップクラスの技術力を有しています。また、どのチームでも高い技術と品質を提供でき、想定外の事態にも迅速に対応できる組織力も有しています。技術力と組織力を兼ね備え、その両輪をさらに前進・向上させていくことで、業界No.1を目指したい。また、そうした集団にすることで、ひとりひとりの士気も高めていきたい。それがお客様やパートナー企業からの信頼にも繋がっていると思っています。